

リスク共生社会の構築に向けた リスク対応の高度化に関する提案

リスク共生社会創造センターでは、先端科学技術の社会総合リスクアセスメントガイドライン、
研究開発組織の統合リスクマネジメントガイドラインを発行する運びとなりました。

リスク共生社会の実現に向けて、新しいガイドラインを提案し、新しいリスクの考え方を取り入れた
科学技術マネジメントシステムについて議論します。

日時:2019年1月24日(木) 13:00~16:00

場所:ナビオス横浜(横浜国際船員センター) 横浜市中区新港二丁目1-1

参加費:無料 定員:100名

主催:横浜国立大学 先端科学高等研究院、リスク共生社会創造センター

協賛:株式会社三菱総合研究所、東京海上日動リスクコンサルティング株式会社

13:00~13:05 **開会のあいさつ**

リスク対応の高度化に関する提案

13:10~13:35 先端技術システムのリスクアセスメントの高度化/リスクアセスメントガイドラインの紹介
(横浜国立大学 リスク共生社会創造センター 特任助教 稗貫 峻一)

13:35~14:00 リスクコミュニケーションの実効に向けて
(横浜国立大学 リスク共生社会創造センター 本間 真佐人)

14:00~14:25 教育研究機関のリスクマネジメント・危機管理の提案/ リスクマネジメント・危機管理ガイドの紹介
(横浜国立大学 リスク共生社会創造センター 准教授 澁谷 忠弘)

パネルディスカッション 「リスク共生社会実現に向けて」

14:00~16:00 1. 既存のリスク対応の課題と提案
2. 市民、企業、行政の総合力による新たな社会構築に向けて
(・リスクマネジメントガイド・e-learning の開発・NPO の創設)

■**パネラー:**小林 亜希(東京海上日動リスクコンサルティング株式会社 ビジネスリスク本部 主任研究員)

西郷 貴洋(株式会社三菱総合研究所 科学・安全事業本部 リスクマネジメントグループ 研究員)

澁谷 忠弘(横浜国立大学 准教授)、稗貫 峻一(横浜国立大学 特任助教)、本間 真佐人(横浜国立大学)

■**コーディネーター:**野口 和彦(横浜国立大学 リスク共生社会創造センター センター長、教授、
大学院環境情報研究院、都市科学部、先端科学高等研究院)

【申し込み方法】

WEB サイトよりお申し込みください。横浜国立大学リスク共生社会創造センター WEB サイトのシンポジウムより
“第9回シンポジウム リスク共生社会の構築に向けたリスク対応の高度化に関する提案”を
選択していただき「申込はこちら>>」ボタンをクリックして必要事項をご記入の上送信してください。

横浜国立大学 リスク共生社会創造センター(<https://www.anshin.ynu.ac.jp>)

〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5 Phone:045-339-3776 Email: risk.center@ynu.ac.jp